

さまざまな人が支え合う お互い様の地域づくり 事例集

甲良町

- 正楽寺「カフェR」

居場所

甲良町



世代を超えて交流できる地域づくりの拠点

■活動内容

- 開店日: 毎月第1土曜日 13:30~17:30 (冬季は16:30まで)
- 場所: 正楽寺公民館
- 活動目的: 世代間交流
- 活動内容: 居場所の提供 (高齢者・子どものふれあい等)
世代間の交流 (若い世代も含む意見交換の場 等)
喫茶・居酒屋 (飲み物、手作りおやつ、アルコール等の提供)
ワークショップ等のイベントの開催

広報活動として、「カフェRだより」を月1回発行。利用者の便を図り、利用登録をされた方に送迎活動 (利用料無料) も行っています。
飲み物 50円、食べ物 100円、アルコール類 100~200円

■団体名	正楽寺コミュニティサロン「カフェR」 代表者 深田 一平
■参加者	地域住民
■活動拠点 連絡先	犬上郡甲良町正楽寺 TEL: 0749-38-1362 mail: kskt99428@nike.eonet.ne.jp

えんがわカフェ



■活動のきっかけ・実現までの経緯

正楽寺は小さな集落ですが、住民同士の関係は希薄になりつつあり、今こそお互いさまの気持ちで助け合う仕組み作りが必要と考えました。公助のみに頼るのではなく、地区の自助・互助力を養い、共に支え合える生活をするには、日頃からの交流や意見交換できる場が必要であるとの思いで始めました。

地域づくりの拠点として公民館の在り方を考え、もっと気軽に利用できる公民館として、ここから世代間交流を進め、若者にも郷づくりに積極的に参画してもらい、これからの正楽寺を考えて行く場を作ろうと、公民館をカフェとして利用する案が採用されました。



利用者さんの声

「ケーキとか作るの大変やから、無うてもええで、月2回くらい開けてほしいなあ」と開店を楽しみにされている声を頂いています。
当初あった懸念の声も、今では盛況を喜んでくださる声に変わり、大変励みになっています。

活動者の声

地域で支えあって将来に備えるためには、みんなが共通意識を持ち、行動につなげていく。
そうなるために「とにかくやろうよ」をいくつも見つけて、焦らず、輪を広げる努力をする、そんな思いを持って活動しています。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

カフェRは、誰もが気軽に立ち寄り、何気ない会話をお茶を飲みながら楽しめる場。
カフェRの「R」は、[relaxation] [relax] [recreation] [refresh]などの頭文字です。ここに住民が集まり、くつろぎ、癒され、遊び、元気になって欲しい。世代を超えて交流する場になって欲しいという思いが込められています。
現在は昼間のカフェだけでなく、現役の世代が気軽に集まれるよう「居酒屋R」をオープン。お酒を飲みながら、若い世代が肩の力を抜いて現状への思いや将来の話ができる場も開催しています。
開設準備には町事業のまちづくり交付金を利用しました。現在は、町の活動補助金、売り上げ、ボランティア補助金などを運営資金としています。